

産業衛生学専攻博士前期課程への入学を希望される方へ

高年齢労働者社会医学領域

1. 研究テーマについて

高年齢労働者社会医学領域で想定される研究テーマは以下の通りです。

- 職業ストレス、生活習慣や行動様式、免疫機能が媒介する、がんや循環器疾患リスクの社会格差（職業、収入、教育）
- 臨床データ、癌登録、カルテデータ、健診データやレセプトデータを用いた臨床疫学と産業医学を融合した研究
- 少量飲酒や加熱式タバコのリスクの研究
- 既存インターネットコホートデータや大規模疫学データを用いた臨床社会疫学研究
- 大規模労働災害データを用いた行動経済学に基づいた疫学研究
- AI 画像動作解析とスポーツサイエンスを用いた労働災害の予防

2. 受け入れ要件の目安

一般入学者および週1日程度の対面指導が可能な社会人入学者については、受け入れ要件はありません。

一方、主にリモートでの指導を前提とした社会人入学を希望される場合、2年間の修学期間で必要な成果を確実に上げるために、以下を受け入れの目安としています。

以下の項目のうち、2つ以上の項目を満たすこと

- 想定される研究を行うことができるフィールドを確保できている。
- 想定される分析手法を理解している。
- 何らかの学術論文を執筆した経験がある。

必ずしもオリジナルデータを収集する必要はなく、希望者の研究テーマに沿っていることを前提に研究室にあるデータを活用した研究も可能です。オリジナルデータを収集する場合には、上記の条件に加えて、明確な研究テーマがあることを希望します。

問い合わせ先：高年齢労働者産業保健研究センター 代表メールアドレス

kousanken@mbx.med.uoeh-u.ac.jp